

第36回 個性づくりテーマ展示

子どもの四季



日本の暮らしには年中行事や通過儀礼などのお祝いがあります。子どもに対する愛情の表れとなっている行事が多く、今日まで伝承されてきました。それは忙しい日々の中で、忘れそうになる季節の恩恵を思い出させてくれる良い機会です。

親の立場になり、年中行事をしようとしても「行事の由来や、用語の意味があいまいで、具体的な祝い方や飾りつけなどは知らない。」という方も多いのではないのでしょうか。

今回は、生活の中に行事を取り入れ、子どもに愛情と文化を伝えることで、親子の絆を強め、より豊かな人生とするための本を紹介します。

展示期間：2017年4月29日(土)～6月29日(木)

展示場所：鷺宮図書館 5階 個性展示コーナー

中野区立鷺宮図書館

中野区鷺宮 3-22-5

Tel 03-3337-1044

●子どもの行事

行事の一つ一つに日本の文化や知恵が息づいています。
お祝いなどの由来や意味を知ることで、やりがいや喜びが増します。
子どもは幼い頃はわからなくても、成長すると行事の意味がわかり、
親心や愛情を感じます。



○お七夜（おしちや）

生後7日目に行う儀式。昔は、医療の未発達などで赤ちゃんが亡くなることも珍しくありませんでした。赤ちゃんの名前のお披露目と7日目を迎えられたことを身内でお祝いします。

○お宮参り（おみやまいり）

生後約1カ月頃に初めて神社にお参りする行事。

○お食初め（おくいぞめ）

生後100日目頃、食べものに一生困らないよう願う行事。

○初正月（はつしょうがつ）

生まれて初めて迎えるお正月。

○初節句（はつせつく）

生まれて初めての3月3日（女の子）

生まれて初めての5月5日（男の子）

節句とは季節の節目の日で、お祝いとともに邪気を払う行事。

○初誕生（はつたんじょう）

初めて迎える誕生日（満1歳）

○七五三（しちごさん）

3歳の男女、5歳の男の子、7歳の女の子の健やかな成長を祝い、無病息災を願う行事。晴れ着を着て11月15日前後に神社に参拝するのが一般的。

○幼稚園・保育園入園

○幼稚園・保育園卒園

○小学校入学

○運動会・授業参観…など



幼稚園や保育園、小学校では、運動会や授業参観など、1年間にいろいろな行事があります。保護者が参加する機会も多いので、積極的に参加しましょう。参加する際は、服装は華美になりすぎないように注意する、カメラなどでの撮影は他の人の迷惑にならないように注意するなど、基本的なマナーを守りましょう。

● 暦と年中行事



日本人にとって年中行事は、季節を知る目安のひとつでした。しかし明治時代に新暦が導入されると、行事の旧暦の日づけを、そのまま新暦で採用するように定められました。

旧暦

正式には「太陰太陽暦」。月の運行に太陽暦の要素を加味していて、春は1月から始まる。1年が平均354日。

新暦

太陽の運行をベースにつくられる。1年が365日で、4年に1度の閏年で1日のずれを調整する。

古代中国で、太陽の動きをもとに「二十四節気」が作られました。春分・秋分を起点に1年を24等分したもので、飛鳥時代に日本に浸透しました。二十四節気をさらに3つに分けた5日ごとの期間を「七十二候」（しちじゅうにこう）としました。

さらに節分・彼岸など、日本の気候に合わせて作られた雑節（そうせつ）があります。



旧暦と新暦では1ヵ月以上のずれが生じ、その日程では季節感が合わないと不満を感じた人たちが工夫した結果、以下ようになりました。

①	旧暦の日づけを尊重する行事	中秋の名月など
②	季節に合わせるため、旧暦の日づけを1ヵ月遅れにした行事	旧暦のお盆など
③	旧暦の日づけをそのまま新暦に移した行事	正月など

この中で季節感を混乱させるのが③の行事です。「桃の咲かない桃の節句」となるなど、全国の祭りや年中行事が本来の季節感とかけ離れた時期に行われています。旧暦に親しむことで、暦が伝えることを実感でき、それを暮らしに生かすことが出来るようになります。



出典：『暦のある暮らし』 松村 賢治／監修 大和書房

『大切にしたい、にっぽんの暮らし。』 さとう ひろみ／著 サンクチュアリ出版

おすすめ展示図書



『歳時記おしながき 絵で楽しむ、四季を味わう』
平野 恵理子／著
学研プラス

請求記号：383.8 ヒ

著者が「日々の暮らしに、ちょっとだけその季節の行事や習慣を取り入れて、おいしく食べられるといいな」という願いで書いた本。イラストとエッセイで四季を綴ります。



『赤ちゃん・子どものお祝いごとがわかる本。』
三浦 康子／監修
朝日新聞出版

請求記号：385.2 ア

赤ちゃんが生まれてから小学校入学までの間の、お祝いごと・年中行事を家族で楽しむための知識や決まりごとなどが解説されています。



『おはぎやまと学ぶ日本のしきたり』
朝日新聞出版／編集
朝日新聞出版

請求記号：385.9 オ

人気キャラクター「おはぎやま」が相撲をはじめとする、さまざまな日本のしきたりとマナーを解説しています。

展示図書リスト

このリストのほかにも多数取り揃えております。ぜひ展示コーナーへお立ち寄りください。

書名	著者名	出版社	請求記号	出版年
子どもに伝えたい年中行事・記念日 新版	萌文書林編集部	萌文書林	386.1 コ	2015
暦のある暮らし—旧暦で今を楽しむ	松村 賢治	大和書房	449.3 コ	2015
季節の製作あそびとプレゼント工作	阿部 直美	成美堂出版	376.1 ア	2016
日本の伝統行事 Japanese Traditional Events	村上 龍	講談社	386.1 ム	2016
3・4・5 歳児の行事&季節の製作アイデア 4月～9月	(PriPriブックス)	世界文化社	376.1 サ	2016
3・4・5 歳児の行事&季節の製作アイデア 10月～3月	(PriPriブックス)	世界文化社	376.1 サ	2016
0・1・2 歳児のかんたん製作あそび 12か月	町田 里美	ナツメ社	376.1 マ	2014
家族を撮る。	藤本 陽子	マイルスタッフ	746 フ	2015
ママになるとき、ママになったらマナー手帖 冠婚葬祭編	岩下 宣子	住まいの学校	385.9 マ	2014
赤ちゃん・子どものお祝いごとがわかる本	三浦 康子	朝日新聞出版	385.2 ア	2015
節句のおりがみ	丹羽 允子	誠文堂新光社	754.9 ニ	2014
おはぎやまと学ぶ日本のしきたり	朝日新聞出版	朝日新聞出版	385.9 オ	2016
歳時記おしながき	平野 恵理子	学研プラス	383.8 ヒ	2016
大切にしたい、にっぽんの暮らし。	さとう ひろみ	サンクチュアリ出版	386.1 サ	2013
初めてでもよくわかる冠婚葬祭のきもの事典	家庭画報編集部	世界文化社	593.8 ハ	2012



◆鬼のパンツはなぜトラ柄？

絵本などに出てくる鬼がトラ柄のパンツをはいているのには、理由があります。北東の方角を「鬼門」といいます。これを十二支にあてはめると「丑寅」（うしとら）になります。そのため、鬼は「丑」のツノを持ち「寅」柄のパンツを身につけているという説があります。

さらに昔話の桃太郎では、鬼退治に犬と猿とキジをお供にしますが、これは鬼門の反対側の方角が「戌」（いぬ）「申」（さる）「酉」（とり）だから…という説もあります。



出典:『大切にしたい、にっぽんの暮らし。』さとう ひろみ/著 サンクチュアリ出版

「行事・和の暮らし」について調べるには

図書館の資料の調べ方、インターネットを活用した調べ方についてご紹介します。

1 【情報探索のキーワード】効率的な情報検索には、適切なキーワードが必要です。

年中行事	季節行事	通過儀礼
しきたり	節句	行事食
お宮参り	四季	歳時記

2 【基本的な情報源】事典類でテーマについて基本的な情報を入手しましょう。

資料情報	請求記号	配架場所
日本大百科全書	031 二	鷺宮図書館
歳時の文化事典	386.1 イ	中央図書館
年中行事読本	386.1 才	中央図書館

中央図書館参考室では、行事・和の暮らしに関する資料を所蔵しています。

資料情報	請求記号
年中行事大辞典	加藤 友康／編 R386.1 ネ
全国年中行事辞典	三隅 治雄／編著 R386.1 ミ
<ふるさと東京>民俗歳事記	佐藤 高／写真・文 N74 D

3 【図書を探す】

●館内所蔵を探す

◎テーマの棚に行って探す

図書館の本は主題ごとに棚に並んでいるので、請求記号の最初の数字を参考にして同じ主題の本を探すことができます。

分類	分野	分類	分野	分類	分野
376.1	幼児教育	383.8	飲食史	385.2	誕生儀礼
386.1	年中行事	386.9	祝祭日	449.3	暦

◎中野区立図書館利用者解放端末（OPAC）で探す。

資料のタイトル、著者名、出版社名などから、中野区立図書館所蔵の資料を検索できます。

中野区立図書館のHP <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/>

中野区立図書館 HP（携帯版） <http://www3.city.tokyo-nakano.lg.jp/tosho/i/>

●東京都内公立図書館で所蔵されている図書を探す。

◎「東京都立図書館統合検索」 <http://www.library.metro.tokyo.jp/>

● 国内で刊行されている図書を探す。

◎「国立国会図書館サーチ」 <http://www.ndl.go.jp/>

◎「Books.or.jp」 <http://www.books.or.jp/>

国内で発行された入手可能な書籍が検索できます。出版社のホームページやオンライン書店へのリンクもあります。

4 【オンラインデータベースで調べる】

中央図書館では、参考資料コーナーの利用者開放インターネット端末で、以下のデータベースをご利用いただけます。

データベース	収録期間と主な内容
官報情報検索サービス	1947年5月3日から当日までの官報記事の検索
日経テレコン21	1975年からの日経4紙（経済・産業・金融・流通）の記事
聞蔵Ⅱビジュアル	1879年から1999年までの朝日新聞紙面イメージ 1985年から当日までの新聞の記事 ほか
MAGAZINE PLUS	一般紙・総合誌の雑誌記事検索や学術論文
WHO PLUS	歴史上の人物から現代の人物まで約32万人のプロフィール
D1-Law.com	判例情報、法律の改廃記録、法律判例文献情報 など

5 【インターネットを利用する】

●中野区の情報を知る

◎区内の保育園で参加できる行事等の予定表

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/dept/244000/d020876.html>

◎暮らしのガイド「子ども・教育」

<http://www.city.tokyo-nakano.lg.jp/guide/003/>

●伝統行事・暦について知る

◎日本の行事・暦一気軽に、楽しく取り入れよう

<http://koyomigyouji.com/>

◎日本文化いろは事典

<http://iroha-japan.net/>

◎日本文化を学ぶ和辞典

<http://www.murphkirk.com/>

◎年中行事・記念日カレンダー

<http://www.worldfolksong.com/calendar/>

◎子供行事カレンダー

<http://kids.gyozi.net/>

◎赤ちゃん行事カレンダー

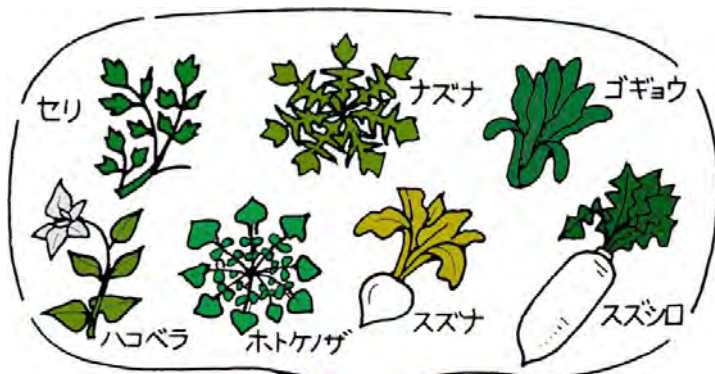
<http://baby.gyozi.net/>

◎暦生活

<http://www.543life.com/>



●歳時記とともに味わいたい



料理やおやつは、季節とともにあります。なぜこの時期にこれを食べるのか、意味を知ればより楽しめます。例えば「七草がゆ」。七草は1月7日近くになるとスーパーなどに並びます。1月7日は雛祭りや七夕などと並ぶ五節句のひとつ「人日(じんじつ)の節句」です。7種類の菜が入った汁物を食べて無病息災を祈る習慣が伝わっています。

端午の節句には、柏餅やちまきを食べる習慣があります。柏の葉は、

新芽が出るまで古い葉を落とさないことから「家系が途絶えない」という縁起をかついで、こどもの日に食べられるようになりました。

日本の祭りの原点は「食」にあります。行事食には感謝、祈り、お祝いの気持ちが詰まっています。それが、心の栄養となり季節を感じることで、子どもたちの感性は豊かになっていくことでしょう。

◆八十八夜 (5月2日頃)

立春から数えて88日目の日を「八十八夜」といいます。農作物の種まきの時期であり、“八十八”という字を組み合わせると「米」という字になることから、農業にとって縁起の良い日とされています。

この時期には、新茶の茶摘みが盛んになり、特に八十八夜の日摘んだ新茶を飲むと、1年間元気に過ごせるといわれています。また、縁起物というだけでなく、新茶は苦み渋みが少なく、旨味成分(テアニン)がたっぷりと含まれており、味わいも格別です。



出典: 『赤ちゃん・子どものお祝いごとがわかる本』 三浦 康子/監修 朝日新聞出版
『大切にしたい、にっぽんの暮らし。』 さとう ひろみ/著 サンクチュアリ出版